

The first challenge shimojyo-day

先日の熊日新聞の書評で次のような記事が目につきました。`全国的に有名な私立高校で『自立した社会人となって生きていくためにあなたにとって必要なものは』と生徒に質問したところ「旅行、音楽活動、国際交流、ボランティア活動…」などの体験活動がほとんどを占めていた“ 大半の生徒が「学歴」や「資格」を真っ先に挙げると思っていた筆者には予想外の答えだったそうです。これからどんな人が社会で通用するのかについて意外と子ども自身もわかっているのではないのでしょうか。

体験によって忍耐力、自尊心、社交性(コミュニケーション能力)が養われることは周知のとおりですが、そこに**自分で考え、判断する**部分が加わればおのずと『**主体的**』になるものです。

学校は、生徒の『**自立**』を目指す場ではありますが、自分で考え、行動できる機会は授業を除いては意外に少ないものです。学校行事も縮小化されがちな昨今において、ますます『社会で通用する人材の育成』から学校が取り残されそうな危機感さえあります🌀

初めてのチャレンジ下城 day でしたが、事前に自分のやりたいことについて、簡単な企画書を提出するようになっていきます。そこでの先生との交渉が大きな学びとなります。生徒は、施設(場所)、予算、資源に限りがあることをそこで知ります。またトラブルや事故、ケガを防ぐため、ルールが必要なことも学びます。うまくいけばさらにアップデートさせればいいですし、うまくいかなかったら、どうすれば次回うまくいくのかを考えることも学びです。また、視点を変えて別の企画を計画したりしてもいいでしょう。とにかく生徒が『**やってみる!!**』ことを大切にしたいと思います。この 2 時間半をいかに過ごすかで子どもたちは大きく成長するような気がします。

活動の様子です!





大人気カードゲーム!!



カラオケ!?



書道!!

TRPG同好会



卓球



バドミントン&バスケットボール

すべてを紹介しきれませんでした。他にも生徒発案の企画、先生発信の企画などたくさんありました。みんなそれぞれのコミュニティで楽しく活動を行っていました!

中には緑化活動などボランティア活動に励む生徒も見られました

自分の楽しみ ⇒ 自分の楽しみを人と共有 ⇒ 人のために動くことが自分の楽しみ…

…になっていけば頼もしいですね!!

次回は6月24日(月)です! たくさんの企画が出ることを楽しみにしています!!